

⑧ 中小企業の国際的視点に立った事業展開の推進を図ること

【取組の概要】

アジアをはじめとした海外では、経済発展・人口増加・富裕層の拡大等により有望なマーケットが新たに広がっている。こうした海外の経済成長を好機として捉え、本県としても、県経済を安定的に発展させるため、本県の優位性を活かした安全・安心・高品質な県産農林水産品や県内中小企業の特徴的な商品・サービスの海外有望市場への販路拡大を強力に推進し、海外からの積極的な外貨獲得により、生産者・事業者の所得確保・向上と、県内中小企業の振興を図っていくことが重要である。

このような中、県産農林水産品等の輸出促進と県内中小企業の輸出を中心とした海外取引の拡大により外貨を獲得し、生産者・事業者及び県内中小企業の所得向上を図るため、輸出にチャレンジする事業者等の増加に向けた機運醸成等を図り、輸出を促進し本県輸出額を底上げするとともに、県産品の輸出だけでなく海外へのソフトウェア・アプリ開発や製造委託など場所等に捉われない海外ビジネスの展開にも取り組んでいくこととし、「青森県輸出・海外ビジネス戦略」を策定した。この戦略を、県内事業者等の輸出・海外展開に向けた拠り所となる指針とし、戦略を効果的に進めていくための具体的な取組など掘り下げた戦術や事例を示すとともに、農林水産品については関係者・関係機関の活動指標としての輸出目標を定め、以下のとおり各種事業を実施した。

○ アジア地域等との経済交流の推進、中小企業の海外進出や商取引等の推進

東アジア及び東南アジア等をターゲットとして、販路の開拓・拡大や現地企業とのビジネスに取り組む本県企業を支援するため、WEBによる商談会の実施、台湾、大連、上海、香港及びベトナムでの通年ビジネスマッチング支援を実施した。

工業製品の輸出拡大を図るため、企業訪問により新たに海外に進出する県内企業の掘り起こしを行うとともに、台湾及びベトナムの現地企業とのWEBによる商談会を実施した。

また、県内中小企業の海外市場開拓や販路拡大をめざす取組を支援するため、海外での見本市に出展する経費等の一部補助等を行うとともに、国内商社のバイヤー招へいによる商談会を実施した。

加えて、県と輸出関係団体で組織する青森県農林水産物輸出促進協議会が中心となって、台湾、香港、タイ、インドネシア、マレーシアを対象に県産農林水産品の輸出促進活動を展開した。

【基本方針事業一覧】

| No. | 事業名 | R2事業費 (千円) | R2 新規 | 担当課等 | 掲載頁 |
|-----|----------------------|---------------|----------|--------|-----|
| 1 | 台湾連携ものづくり・新ビジネス創出事業 | 7,328 | ○ | 新産業創造課 | 113 |
| 2 | 新産業海外展開推進事業 | 4,232 | | 新産業創造課 | 114 |
| 3 | 海外産業経済交流推進事業 | 1,827 | | 国際経済課 | 114 |
| 4 | 輸出拡大戦略推進事業 | 8,492 | | 国際経済課 | 115 |
| 5 | 輸出市場販路開拓・拡大支援事業 | 7,197 | | 国際経済課 | 116 |
| 6 | 東アジア観光連動型輸出拡大強化事業 | 9,123 | | 国際経済課 | 116 |
| 7 | 韓国誘客対策強化事業(国際経済課実施分) | 1,547 | | 国際経済課 | 117 |
| 8 | 東南アジア有望市場販路拡大事業 | 3,453 | ○ | 国際経済課 | 117 |
| 9 | ものづくり中小企業海外ビジネス強化事業 | 4,825 | | 国際経済課 | 118 |
| 10 | 先駆的海外ビジネス創出推進事業 | 8,094 | ○ | 国際経済課 | 118 |
| 11 | 青森工芸品海外販路拡大事業 | 7,577 | ○ | 国際経済課 | 119 |
| | 小計 | 63,695 | | | |

【 事業概要 】

台湾での技術交流会やビジネスマッチングの実施に加え、県内でも継続的に技術マッチング・企業支援を行うことで台湾とのビジネス交流を促進する。

【 事業実績 】

本県企業と台湾企業との WEB 商談会を実施し、両国の往来ができない状況においてビジネス交流を実施した。

21 あおもり産業総合支援センターに台湾事業展開コーディネーターを配置し、台湾へ展開意向のある企業の掘り起こし及びマッチングを行った。

青森県産業技術センター弘前工業研究所において、商品企画支援ツール「V-cup」を活用し、県内企業の台湾向けデザイン開発を支援した。

| 項目名 | 元年度 | 2年度 |
|------------------------|-----|------|
| 本県企業と台湾企業とのWEB商談会参加企業数 | — | 5社 |
| 台湾事業展開コーディネーターの配置 | — | 1名 |
| 台湾技術シーズ・ニーズ収集企業数 | — | 100社 |
| 「V-cup」による支援をした県内企業数 | — | 2社 |

(担当課：新産業創造課 ものづくり技術振興グループ)

2

新産業海外展開推進事業

事業費 4,232 千円

【 事業概要 】

プロテオグリカン「あおり PG」の販路開拓拡大に向け、台湾への輸出支援や現地プロモーションを行う。

また、県内企業の海外展開に向けた知財活用への支援等を行う。

【 事業実績 】

県内企業の「あおり PG」関連商品の本格的な輸出ルート構築に向け、台湾企業との商談マッチング支援を行った。また、台湾でのあおり PG の認知度向上を図るため、現地プロモーションを行った。

知財活用支援では、海外知財専門家が県内企業を訪問し、海外展開予定国の商慣習や知的財産制度などについてアドバイスを行った。

| 項目名 | 元年度 | 2年度 |
|---------------------------|-----|-----|
| 「あおり PG」台湾ビジネスマッチングの商談件数等 | 13件 | 13件 |
| 海外知財専門家アドバイス支援件数等 | 20件 | 18件 |

(担当課：新産業創造課 ライフイノベーション推進グループ、知的財産支援グループ)

3

海外産業経済交流推進事業

事業費 1,827 千円

【 事業概要 】

外部有識者等で構成する国際戦略プロジェクト推進委員会の開催及び県内中小企業の海外ビジネス活動拠点とするために設置した青森県大連ビジネスサポートセンターの運営を行う。

【 事業実績 】

国際戦略プロジェクト推進委員会を2回開催したほか、大連ビジネスサポートセンターによる県内企業への支援を3回実施した。

| 項目名 | 元年度 | 2年度 |
|-----------------------|-----|-----|
| 国際戦略プロジェクト推進委員会開催回数 | 2回 | 2回 |
| 青森県大連ビジネスサポートセンター対応件数 | 2件 | 3件 |

(担当課：国際経済課 経済交流グループ)

【 事業概要 】

平成 31 年 3 月に策定した「青森県輸出・海外ビジネス戦略」に基づき、経済成長著しいアジアをはじめとした海外市場において、市場の状況に応じた輸出促進活動を展開し、令和 5 年度までに県産農林水産品の輸出額 290 億円、りんご輸出量は、年 4 万トンを目指す。

(1) 農林水産品輸出拡大強化事業

県と輸出関係団体等で組織する「青森県農林水産物輸出促進協議会」と連携し、輸出处象国・地域のマーケット調査や品目横断的なプロモーションを実施する。

(2) アジア輸出拡大戦略事業

「青森県農林水産物輸出促進協議会」が中心となって、タイ、インドネシア、マレーシア、香港、台湾を対象に、試食宣伝販売等の輸出促進活動を展開する。

【 事業実績 】

農林水産物の輸出促進のため、品目ごとに国・地域を絞り込んだフェア等の取組を展開した。

| 項目名 | 元年度 | 2 年度 |
|---------------------------|----------------------|------|
| フェア、試食宣伝等開催回数 | 5回 | 5回 |
| 現地商談活動 | 4ヶ国・地域 | — |
| 招請回数 | 3回 | — |
| 県産農林水産品輸出額 (JETRO青森調べ) | 232億円 (R元年1月～12月) | — |

(担当課：国際経済課 輸出促進グループ)

【 事業概要 】

県内中小企業等の海外ビジネスを支援するため、国内バイヤーを対象とした商談会を実施したほか、海外での見本市出展に要する経費等の一部を補助する。

【 事業実績 】

海外での商談会出展経費や海外向けパンフレット作成経費等を対象とする補助金に、22件の申請があり、17件に交付した。その他国内バイヤーを対象とした商談会を2回開催した。

| 項目名 | 元年度 | 2年度 |
|-----------|-----|-----|
| 補助金申請件数 | 18件 | 22件 |
| 補助金交付実績件数 | 18件 | 17件 |
| 商談会開催回数 | 2回 | 2回 |

(担当課：国際経済課 経済交流グループ)

【 事業概要 】

これまでに構築したネットワークを強化し、商談機会を確保するとともに、新たな台湾との定期便就航の好機を捉えて、観光分野と連携した「青森」ブランドの強化を図ることにより、東アジアへの輸出参入企業と輸出品目の増加を目指す。

【 事業実績 】

台湾、香港、中国において、通年でのビジネスマッチング支援を実施した。

台湾において、レストランや百貨店における青森フェアの開催、国際食品見本市への出展、WEB商談会を開催した。

| 項目名 | 元年度 | 2年度 |
|---------------------|-----|-----|
| バイヤー等招へいビジネスツアー実施回数 | 2回 | 0回 |
| 通年ビジネスマッチング実施件数 | 20件 | 33件 |

(担当課：国際経済課 経済交流グループ)

韓国誘客対策強化事業（国際経済課実施分）

事業費 1,547 千円

【 事業概要 】

韓国市場への県内企業のビジネス展開を促進するため、北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業として、ソウルでの展示会や、韓国からバイヤーを招請しての個別商談や産地視察等を実施する。

【 事業実績 】

韓国・ソウルで北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業として、展示会やWEB商談を実施した。

| 項目名 | 元年度 | 2年度 |
|----------------|-----|-----|
| 商談会開催（展示会参加）回数 | 1回 | 6回 |
| 招請バイヤー等数 | 3社 | 0社 |

（担当課：国際経済課 経済交流グループ）

東南アジア有望市場販路拡大支援事業

事業費 3,453 千円

【 事業概要 】

経済発展が著しく、県内企業の関心も高い東南アジアへの県内企業の販路拡大を支援するため、ビジネスコーディネーターを設置したほか、現地での青森県産フェアを実施する。

【 事業実績 】

ベトナムのコーディネーターによるマッチング支援及びタイにおける青森県フェアを開催した。

| 項目名 | 元年度 | 2年度 |
|-------------------|-----|-----|
| 現地商談会開催回数 | 1回 | 0回 |
| 現地フェア開催回数 | 1回 | 2回 |
| バイヤー招請ビジネスツアー開催回数 | 4回 | 0回 |

（担当課：国際経済課 経済交流グループ）

【 事業概要 】

工業製品の輸出拡大を図るため、アドバイザーによる海外展開の可能性の診断等を実施するとともに、海外展開セミナーの開催、海外企業とのマッチング商談会を開催する。

【 事業実績 】

アドバイザーによる企業訪問により海外取引に係る県内企業への情報提供を行ったほか、セミナーの開催（オンライン）、台湾及びベトナムでの現地企業との商談会（オンライン）を開催した。

| 項目名 | 元年度 | 2年度 |
|--------------|-----|-----|
| 海外展開セミナー開催回数 | 2回 | 1回 |
| マッチング商談会開催回数 | 3回 | 2回 |

（担当課：国際経済課 経済交流グループ）

【 事業概要 】

県内企業による先駆的海外ビジネスの創出を支援するとともに、香港及び台湾向け越境ECテストマーケティングを実施し、新たに海外ビジネスに取り組む県内企業の裾野を拡大する。

【 事業実績 】

アドバイザー協力の下、公募により決定した県内企業3社を対象に先駆的ビジネスの海外展開に向けたビジネスプランを作成した。

香港及び台湾向けに越境ECサイトで県産品テストマーケティングを実施するとともに、消費者向けキャンペーンを実施した。

| 項目名 | 元年度 | 2年度 |
|-------------------------|-----|-----|
| 先駆的海外ビジネスプラン | — | 3件 |
| 香港向け越境ECテストマーケティング参加企業数 | — | 15社 |
| 台湾向け越境ECテストマーケティング参加企業数 | — | 17社 |

（担当課：国際経済課 経済交流グループ）

【 事業概要 】

県内工芸品の海外進出を推進するため、海外販路開拓に必要な知識の習得を目的としたセミナーを開催するとともに、フランスパリ市で開催されるインテリアの国際見本市へ出展する。

【 事業実績 】

国際見本市が中止となったことから、同見本市のデジタルイベントへの出展、現地店舗での展示商談会を実施し、海外バイヤーとの商談機会を創出した。

| 項目名 | 元年度 | 2年度 |
|----------|-----|-----|
| セミナー開催回数 | 1回 | 1回 |
| 見本市出展回数 | 1件 | 0件 |

(担当課：国際経済課 経済交流グループ)